

NEA 主催 オンライン指導ミニ説明会(4/23 実施)アンケート 集計レポート

コロナ禍が長く続く中で、NEA では、段階的に「オンライン指導学習会」を開催しております。今回は、第 2 回オンライン指導ミニ説明会についてご報告いたします。

いわゆる「3 密」を防いだとしても現状では、対面授業を展開するのが難しい状況で、様々なオンライン指導の課題と工夫を共有することができました。

どんな形でも生徒によりよい授業を届けため、会員皆さまと情報共有をさせていただくことができました。一方で、緊急的な措置としてのオンライン指導の側面も否めません。アフターコロナを見据えて、アンダーコロナでのより良い工夫を確認しております。一度ご確認ください。

【NEA 主催 コロナ禍対応 オンライン指導学習会関連】

第 1 回	4 月 7、8 日	オンライン指導導入説明会
	4 月 17 日	zoom 活用マニュアル 公開
第 2 回	4 月 23 日	オンライン指導ミニ説明会
	4 月 27 日	zoom 活用マニュアル（セキュリティ編）
第 3 回	5 月 1 日	オンライン指導意見交換会（予定）

● 「オンライン指導ミニ説明会」 内容・構成

(1) オンライン指導事例紹介および現状報告

事例紹介①：オンライン指導の実施例

動画視聴を HR で挟んだ、コミュニケーション主体の授業提供

②：オンライン自習室の実施の実際

(2) より良い緊急対応と課題

- ・ 集団指導、個別指導のオンライン上の課題と対策を共有

(3) オンライン指導の可能性

- ・ 対面授業との差別化、アフターコロナを見据えた商品提供
- ・ 有料映像授業活用の価値
- ・ 学習管理サービス充実の重要性

(4) その他、売上確保のための指導システムの紹介等

- ・ ㈱SRJ(山田さま)より TERACE の紹介、基礎学力の付け方についての事例紹介
- ・ スタディラボ(地福さま)より、School Tact の紹介
- ・ SNS・Web サイトを活用したオンライン集客について

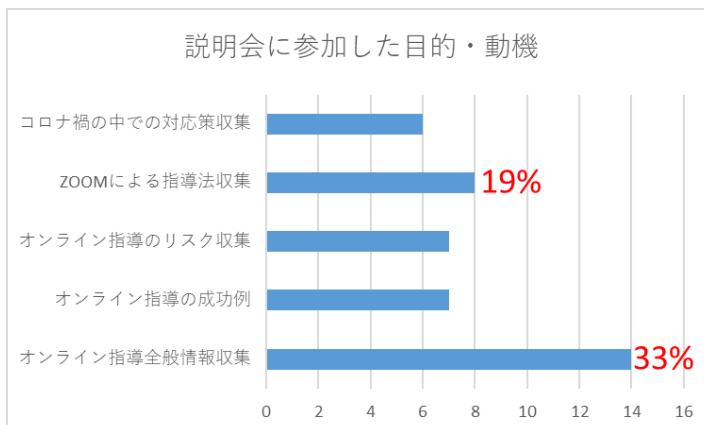
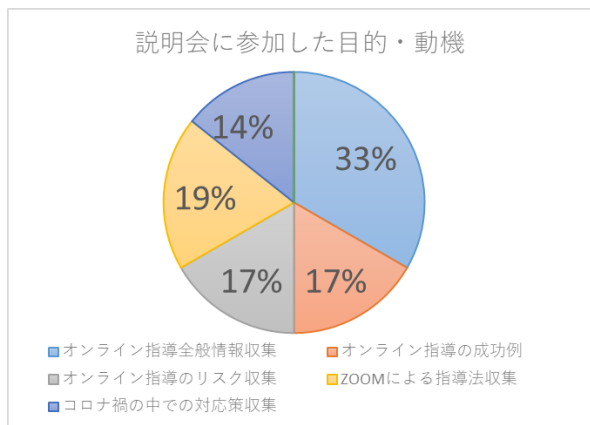
以上

《アンケート結果》

1. 説明会に参加された目的や動機について【複数回答可】

オンライン指導全般への情報収集を望む塾が最多。成功事例や ZOOM・リスクについての関心も高い。

オンライン指導全般情報収集	オンライン指導の成功例	オンライン指導のリスク収集	ZOOMによる指導法収集	コロナ禍の中での対応策収集	その他
14	7	7	8	6	0



- ・通信学習や ZOOM 指導の必要性を感じたため
- ・とにかく周りの様子が気になるため

2. 説明会の満足度(10 点満点)

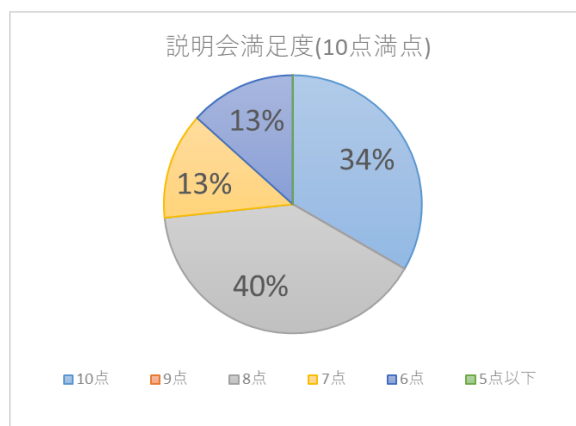
満足度平均 8.86 の評価。リアルタイムの双方性ツールのリスクや労務管理などが次の課題。

10点	9点	8点	7点	6点	5点以下
5	0	6	2	2	0

【満足度平均…8.86 点】

<感想・意見など>

- ・集団指導・個別指導、それぞれの問題点や注意点がよくわかった
- ・「できること」「やるべきこと」が明確になり、自社ブランドや商品価値を落とさないという考え方を社内全体で共有できた
- ・リアルタイムの双方向性ツールのリスクを感じられている方が少ない印象をもった
- ・映像授業とクラスルームを組み合わせ、飽きさせない指導を展開されていることが大変勉強になった
- ・他塾の事例を伺うことができ、具体的にイメージしやすくなった
- ・個別指導非常勤講師の労務管理や授業品質管理・賃金・雇用者責任などを他塾さんがどう考えているのか知りたかった



3. 現在のオンライン指導方法について

説明会実施段階で 66.5%の塾がオンライン指導を導入済。

指導&フォローで終わらず、個別カウンセリングやオンライン保護者会などの創意工夫も。

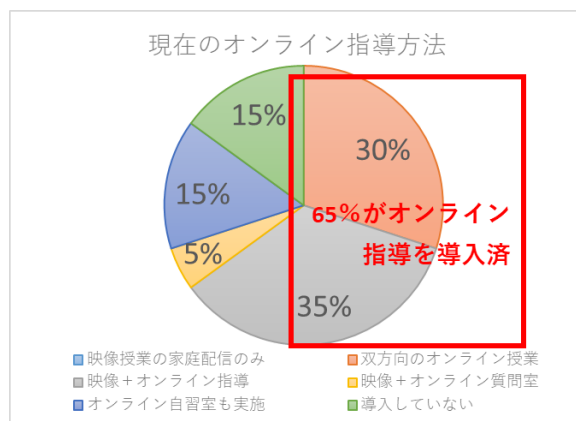
映像授業の 家庭配信の み	双方向のオ ンライン授 業	映像+オン ライン指導	映像+オン ライン質問 室	オンライン 自習室も実 施	導入してい ない	その他
0	6	7	1	3	3	1

<今後の可能性について>

- ・映像授業の品質向上とオンライン指導の更なる工夫が課題、研修会の整備も急務
- ・オンライン自習室はぜひ導入したい
- ・マンツーマン指導をしているが今後は少人数型にしていきたい
- ・ZOOM 指導+個別フォロー&カウンセリング予定
- ・オンライン保護者会を 4/29・30 に実施

[回答:導入していない]

- ・緊急事態宣言が延長されれば導入予定
- ・現状休業中、休校延長が決まった時点で映像授業+オンライン質問室の形で代替とする予定、映像授業にどのような付加価値をつけて保護者満足を得るかに腐心している
- ・参加者全員に個々のブレイクアウトルームを用意するなど試してみようと思う



4. オンライン指導による効果や成功事例、評判のよい点

学校休校中、教員とのコミュニケーションや学習計画サポート等に魅力を感じていただいている。

オンライン自習室が生徒たちの生活リズムを整える一助になっているというご意見も。

- ・一対一の個別指導は通常授業のクオリティを落としていないと保護者・生徒からも評判
- ・一方通行の映像ではなく教員とのコミュニケーションや学習計画の遂行サポートに価値を感じている保護者が多い
- ・学習法に変化があり、生徒の学習への興味がわいている
- ・オンライン自習室は生活リズムが整えられた、先生に見られていると思うと集中できると好評

5. オンライン指導について課題に感じていること、困っていること

オンライン指導は、緊急な状況下でのものと感じている塾が多数。

コロナ禍が続く中、自塾の価値をいかに高め・いかに伝えていくかが課題。

- ・プライバシーを確保しつつどうやって個別指導の対応人数を増やすかが課題
- ・機材や操作に詳しいスタッフがいらない、アクシデントが発生するとお手上げになりそうで心配
- ・オンライン指導と正規の対面授業では同等の費用を支払いただけでない家庭もある、オンライン指導のマンネリ化も課題
- ・宿題や小テストの管理は結局アナログになってしまうが、遠隔では無駄が生じる点
- ・現在は対面授業の代替として実施し評判を得ているが、恒常化しても受け入れられるのか心配
- ・生徒の理解を深められ、成果の上がる指導法

- ・近くにオンライン指導を失敗した塾が出た際に、保護者のオンライン指導に対する印象・評判が落ちないか
- ・ZOOMは本来会議用のソフトなので活用に限界がある、通信インフラも快適な環境には程遠い
- ・オンライン指導は緊急避難的対応としての評価、質を高めるなら受けての環境整備が必要となり、結局対面の方が評価されやすくなる
- ・塾生全員がオンライン授業を受けられる環境にはないなど指導格差が出ている

6. 今後どのようなサービスの提供を検討しているか

オンライン指導をベースに、自立型学習など更なる付加価値を検討。

オンラインはあくまでも1つの選択肢で、対面指導と価格を分けて検討するという意見も。

- ・オンライン指導のフレームを確立し、更なる付加価値を検討
- ・毎日の学習履歴を具体的に確認できるツールを探している
- ・オンライン保護者会、オンライン面談
- ・映像授業とオンライン指導を組み合わせた授業スタイルが確立できないか
- ・子どもたちにとって本当に役に立つオンライン授業の中身を検討
- ・映像配信事業の完全商品化としてのブラッシュアップ、そこからの集客
- ・紙教材(ドリル)は郵送、デジタル教材はWEBの提供
- ・オンライン授業は1つの選択肢として低料金のサービスとして提供を検討

7. NEAに希望する企画(勉強会、説明会など)

指導事例やリスク管理に関する勉強会・説明会の継続実施を望む声など。

- ・引き続き多くの塾や業者の具体的な運用事例を紹介して欲しい
- ・学習塾の在宅勤務について
- ・コロナ禍後の生徒募集策
- ・未来の学習塾の姿
- ・保護者が幼児向けにどのようなオンライン教育サービスを求めているか
- ・幼児～小学生低学年向けの事例を紹介して欲しい
- ・主体的・対話的で深い学びをオンラインでどのように展開するか

以上